

10・11月は国消国産月間



実りの秋! 「国産」を食べてみませんか?



「国産」を食べると、いいこと、いっぱい。 あなたは、いくつ思い浮かびますか?

みなさんは、どういった理由で「国産」を選んでいますか。ある調査*では、回答者の約8割が「安全・安心だから」、約3割が「生産者を応援したいから」といった理由で「国産」を選んでいます。「国産」を食べることで、たくさんのいいことがあります。農業を応援し、未来の子どもたちに「食」をつなぐため、「国産」をもっと食べて、もっといいこと、広がっていきませんか。

*日本政策金融公庫(令和5年1月)食料品を購入するときに国産品かどうかを「気にかける」理由(複数回答2つまで)

「国産」を食べて応援キャンペーン実施中

多岐にわたる
その1

JA直売所に3回来店して
スタンプをGet!



47都道府県とっておきの

3,000円
相当の 農畜産物・加工品が

合計14,100名様に当たります!

期間 2023年10月1日~11月30日

https://www.asahi.com/ads/nogizaka46ja/kokusyokokusancp23/
※9月19日からご覧いただけます。

多岐にわたる
その2

おいしい秋を、
お得に。



今がチャンス! お客様の
送料負担なし

送料をJAグループが負担します!

JA全農の産地直送通販サイト JAタウン

期間 2023年10月1日~11月末日
※規定数に達した場合、早く終了することがあります。
https://www.ja-town.com/shop/e/ekokusho/
※10月1日からご覧いただけます。



家族に、いいこと

- ・おいしくて新鮮で安全・安心な食事を実現
- ・未来の子どもたちに「食」をつなぐ

食料自給率
約4割

日本に、いいこと

- ・食料自給率アップ
- ・田んぼのダム機能などで防災
- ・和食文化や伝統芸能を継承

「国産」を食べると、いいこと、いっぱい。

世界に、いいこと

- ・輸入によるCO2排出が減る
- ・SDGsに貢献
- ・途上国の食料を奪わない

農業に、いいこと

- ・日本の生産者を食べて応援
- ・地域の活性化に貢献
- ・多様な生き物を育む



JAグループサポーター
林修



耕そう、大地と地域の未来。 JAグループ

11月
2023年

JA健康寿命100歳プロジェクト ～薬剤師のワンポイントアドバイス～

インフルエンザなどの流行る季節がやってきます

こうぐりをご覧の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

季節も変わり空気が乾燥してくる頃となりました。

こんな季節になるとインフルエンザの流行も考えられ、さらに新型コロナウイルスとのダブル流行もあるかもしれません。

これらを乗り切るためには、やはり「感染予防対策」が欠かせません。

屋内では、「換気」、人の集まる所などでの「マスク着用」、帰宅時などの「手洗い・うがい」などの基本的な感染予防対策に努めましょう。

これらに加え、しっかり栄養と睡眠をとり、体調を整えることも感染予防につながります。

季節が変わりましても、みなさんがより良い毎日を過ごせますように。

薬剤師 矢嶋 幸一 (メディカル調剤株式会社)



大野見地区より



紅葉のスポット! 島ノ川溪谷

紅葉の季節となりました。大野見島ノ川溪谷もとてもきれいな紅葉で彩られています。今年は11月の半ばが見ごろのことですが、暖かい日が続いているため見ごろの時期がもう少しずれるかもしれないそうです。

なんと今年は、この島ノ川溪谷の景観整備や森林保全活動、イベント等の普及啓発活動に取り組んでいる「島ノ川溪谷等修景緑化推進委員会」が、島根県で開催される第72回中国・四国地区緑化推進協議会総会にて緑化功労者として表彰されます！委員会の皆さんは、「これから100年続く紅葉を維持、増進することを目標に、現在も透明度の高い島ノ川溪谷の水をもっと綺麗に維持していこう！」と話されていました。

紅葉の下を流れる川はとてもきれいな透明度！この機会にぜひ一度島ノ川溪谷を訪れてみてはいかがでしょうか😊



四万十地区より

お散歩大好き!

琥珀ちゃん♀(10ヵ月)
飼い主：藤原 健太郎さん

四万十町川口でキュウリを栽培されている藤原さんのお宅に訪問すると、かわいい琥珀ちゃんが出迎えてくれました。犬種は秋田犬。生後10ヵ月で体重30kg弱と元気旺盛！藤原さんとはよくお散歩に出かけているそうです。

特に女の子には人懐っこく、みんなに愛されています♡藤原さんが「くるんとまいたしっぽがかわいいがよ〜！」と教えてくださり、しっぽを振りながら飛びついてくる可愛い琥珀ちゃん♪これからも藤原さんとの生活を元気いっぱい楽しんでくださいね！

秋田犬を飼いたい方はブリーダーを紹介できるみたいなので、ぜひ藤原さんまでご連絡を！😊



津野山地区より

牛たちの成長が楽しみです!

玉川 伊代菜さん(30)

津野山畜産公社で働いている笑顔が素敵な玉川さん。もともと動物が好きで、祖父が牛を育てていることもあり、大学卒業後地元である梶原町の津野山畜産公社に就職されたそうです。

玉川さんは生後1週間〜3か月までの子牛を担当しており、ミルクや餌やりなど、飼育を行っています。力仕事が多かったり、牛のお産が夜中になったりと大変なこともあると話されていましたが、「小さい頃から育てた牛たちが可愛くて、成長して大きくなっていくことがうれしい！」と笑顔で話してくれました!😊

「将来は祖父の育てている牛を引き継いでいきたい」と話してくださり、玉川さんの牛への思いが伝わってきました。これからも梶原町で活躍する玉川さんを応援しています♪



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



田んぼで刈り取った籾を積んだトラックが並んでいます。

1 四万十地域 カントリーエレベーター 稼働開始

稲刈りの開始に伴い、8月19日から四万十町東大奈路のカントリーエレベーターが稼働しました。早期米「あきたこまち」に始まり、その後10月中旬までに中生品種の「ヒノヒカリ」や「にこまる」、「びかまる」などを受け入れました。

カントリーエレベーターは県内唯一の施設で、2台の大型乾燥機や籾を長期保管できる大型サイロなどの設備を備え、管内の水稲農家約270戸からの受け入れを行っています。

適切な米の管理や安全な稼働のために、管理方法の徹底や人員を増員し研修を行うなど、高西地区の各部署からも職員が応援に加わり、職員一丸となって受け入れ作業を行いました。サイロに貯蔵した籾は順次糶摺り作業を行い、仁井田米として県内主体に出荷していきます。

今年は雨が続いてきたことにより刈り入れ時期が例年より遅れましたが、品質は良く美味しいうちが出来ていますので、ぜひご賞味ください！



ユズの規格、品質を確認しています。

2 津野山地域 品質向上を目指して ユズ目慣らし会を開催

高西営農経済センター津野山経済課(輝)で10月18日、ユズの本格的な出荷前に出荷規格の統一を図る目慣らし会を開催しました。生産者やJA担当者、関係者など約90人が参加。会場には着色が50%以上の出荷できるユズの他、出荷できないヘタのないものや小さいものなど約50個並びました。会では、出荷規格や品質の確認、また安全に収穫を行うための資材の紹介やカミキリムシの防除についてや堆肥の説明などを行いました。

JA高知県津野山ユズ部会は190人の生産者が21ヘクタールでユズ栽培をしています。今年度は天候に恵まれ順調に生育し、前年度よりも収量も多く、品質も良いということです。同部会の中平紀善部会長は「津野山のユズをしっかりと守っていき、これからは安定し、信頼されるものにしていきたい」と話しました。収穫は11月末まで続き、今年度の出荷は約180tを見込んでおり、馬路村へ出荷されます。

3 四万十地域 思い出の人形や 写真を供養する



人形供養祭の様子

9月10日、JA葬祭ルミエール四万十は大切にしてきた手放しがたい人形やぬいぐるみに別れを告げる「人形供養祭」を開催しました。新型コロナウイルスの影響で5年ぶりに開催される人形、フランス人形、ぬいぐるみなど思い出の詰まったさまざまな人形や写真などを組合員・地域住民の皆さまからお預かりし、丁寧に供養しました。

当日は缶バッチ作りも開催され、多くの人が訪れ、祭壇の周りに飾られた人形や写真に手を合わせました。

4 津野山地域 県内外の方にも特産品を



たくさんの方に試飲していただきました。

高知龍馬空港の利用者に、高知県内の特産品をメインとした商品の販売と各市町村をPRするイベントが開催されました。今回は、四万十町・梶原町・津野町が8月から3カ月間の販売を行い、会場ではDVDによる映像も紹介されました。

9月30日にはお茶の試飲を行い、全国からのお客様に津野山のお茶を味わってもらいました。皆さんからおいしいと声をかけていただき、たくさん購入していただきました。

5 四万十地域 地域の安全に向けて協議



交通安全啓発グッズが贈呈されました。

9月14日、四万十支所で窪川警察署管内JA事業暴力犯罪等対策連絡協議会が開かれました。四万十支所では窪川警察署と協力し、「JA事業にかかわる犯罪の未然防止を図る」を基に、地域の防犯活動及び交通安全運動に取り組んでおり、国道沿いでの交通安全ドライバーサービスを行っています。

会では山下部長(写真右)から湯城武署長(写真左)へ交通安全啓発グッズの反射タスキなどが贈られ、同署との連携を確認しました。

6 津野山地域 年金相談会を開催



たくさんの方にお越しいただきました。

梶原支所と東津野支所合同で10月7日、高西営農経済センター津野山経済課(輝)にて年金相談会を開催いたしました。相談会では社会保険労務士の方に個別に相談でき、内容は年金請求手続きだけではなく将来年金を受け取る前の疑問や年金を受け取りながら働く際の不安など親切丁寧にお答えいただけますので、ご自身の大切な年金について知る良い機会です。皆さまも来年度の開催時にぜひお気軽にご相談ください。

津野山地域より

ユズの害虫防除について

ユズの害虫であるカイガラムシ類、ハダニは越冬し、次年度に被害を与えることがあります。11月以降、収穫が終わった圃場では害虫の防除対策を行きましょう。津野山ユズ部会では出荷先であるJA馬路村の栽培基準に準じた栽培方法を行うため、化学的に合成された農薬及び肥料は使用できません。有機栽培に準じた栽培管理を行ってください。

使用できる農薬
ハーベストオイル
(※希釈割合にご注意ください)



カイガラムシ被害

冬期（12月～3月） 60～80倍 200～700ℓ / 10a
夏期（6月～7月中旬） 150～200倍 200～700ℓ / 10a

お問い合わせ先
高西営農経済センター 津野山経済課 (TEL. 0889-62-3501)

青色申告に取り組みませんか？

「青色申告」は、日々の取引を記帳し帳簿に基づいて正しい申告をすることで、税金の面で様々な特典を受けることができる大変おすすめの制度です。また収入保険制度においても、青色申告を行っている事が加入条件とされております。来年から青色申告を開始される方は、令和6年3月15日までに税務署への申請書提出が必要となります。

詳しい内容につきましては、個別にご説明いたしますので下記までお問合せをお願いいたします。



お問い合わせ先
高西営農経済センター 津野山経済課 担当 中越 (TEL. 0889-62-3501)



四万十地域より

施設園芸の「節油対策」について

現在、世界情勢により様々な生産コストが高騰しております。そんな中冬場の重油代を少しでも低減するため、今のうちに加温機のメンテナンスや施設内の保温性向上技術等に取り組んでみませんか？

■暖房機の缶体の掃除

A 重油に含まれる不純物は燃焼後にカスとして缶体内に溜まります。カスが溜まると暖房機の熱効率の低下やバーナーの不完全燃焼の原因となります。また、長期間放置しておくことで缶体の腐食を助長することがあります。熱効率を維持するため、また缶体を長持ちさせるためにも、1年に1回は、必ず缶体の掃除を行きましょう。

※暖房機についてはメーカーや種類によってメンテナンス方法が異なる場合があるため、暖房機に付属されている取扱説明書をよくご覧になり、適切な方法でメンテナンスを行ってください。

■気密性の向上

温室の保温効果を高めるためには被覆面に隙間を作らないことが大切で、固定被覆資材や内張カーテンの隙間を少なくし、気密性を高めることは、経費をかけずにできる放熱を抑制する方法です。被覆資材には経年劣化があり、水滴の落下（ぼた落ち）が発生するようになると、作物への悪影響が生じるようになりますので、被覆資材の状態を確認した上で定期的に更新することが必要です。

(1) 外張被覆の点検

温室の隙間や破れからの放熱は日頃の点検で大部分を防ぐことができますので、見つけ次第すぐに対処して温室内の保温性を高めましょう。

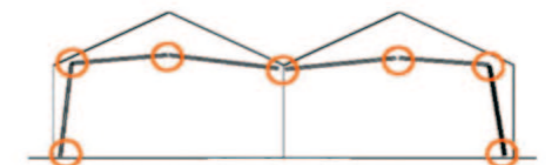
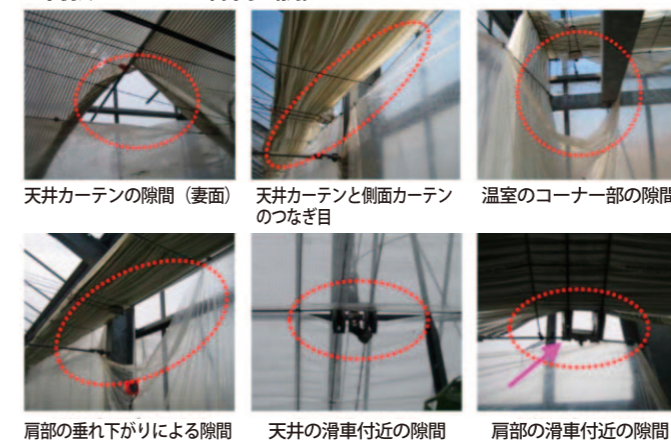
(2) 内張カーテンの点検

温室内に内張カーテンを展開することで温室の保温効果が一層高まります。

<内張カーテンの点検・対策のポイント>

右図のとおり、側面のカーテンの裾部、出入口付近や妻面、側面と天井面のつなぎ目、温室の谷間部の隙間を日頃から点検し、保温性を確保しましょう。

<内張カーテンの隙間 (例)>



内張カーテンにおいて隙間がしやすい部分

お問い合わせ先：高西営農経済センター 営農指導課 (TEL. 0880-22-5179)

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

俳句

霧の里句会

灯を消して蟋蟀こおろぎの声ひとしきり
みはるかす天狗高原夏の霧

市川 和美

秋耕にカラス群れくる映の里
額縁のごとく華やぐ彼岸花

田中 信子

忘じたる笑みの回想夏館なつやかた
日々草落花のアトかがやかす

今橋 孝子

秋草を描く慈愛を筆に込め
摺り終へて香る微温の今年米

長谷部 延子

あれは何指さす先の花むくげ
朝食をすまして聞くや蟬の声

竹内 春猪

短歌

窪川短歌教室

二十四時間テレビの募金箱見つけ食料品のおつり入れたり

黒岩 やよえ

印鑑を使わぬ手続きにがたりパソコン画面にみすずの署名

市川 隆子

高級なスーツを着ている政治家に庶民の吐息聞こえぬだろう

竹田 和子

お登記さん若い時ほど声出ぬが歌も話も心に染みる

中内 佐登美

一本が蟬の木となるその下にわがうつしみはつくつくぼうしいちぼく

市川 浩子

登校拒否の番組見つと思ひみる子らにも辛き日のありしかと

島岡 紀美

気が付けばテレビがひとり語りおり二人の友にはがき書く間を

北村 さち子

当たり待つ釣り人ひとり腰までを水に濡らせり鮎解禁日

文野 見枝子

俳句

おたよりから

秋深しふと目覚めれば虫の音が

(梶原町・松山 松美)

若者の受け継ぐ念仏地藏盆

(津野町・村田 三喜子)

雲と緑山と百日紅透ける晴あは

(津野町・高橋 和人)



組合員の皆様へ



人生を楽しく生きる方法②-1



人はポジティブな感情を持つことで、人生がより豊かになると言われます。「ポジティブな感情」は、人の思考と行動に大きな影響を与えます。自信や創造性を高め、人生における成功や幸福感をもたらすことができるそうです。『ポジティブ』とは、何事にも前向きで明るい思考のことを指し、物事を良い方にとらえて自ら進んで行動することをいいます。考え方を少し変えてみて、毎日楽しく、いきいきと過ごしたいものですね。

●やったー！の法則●

「**やったー！の法則**」とは、心理学や自己啓発(じこけいはつ)の分野で良く取り上げられるテーマなのですが、「自分に対して肯定的(こうていてき)な言葉をかけたり、良い出来事を思い出して感謝すること、積極的に自分の目標に向かって努力することなどで自分自身のポジティブな感情を増やし、より豊かな人生を送ることができる」といわれています。

「**やったー！**」という簡単な言葉は、日常生活の中でも使うことができます。たとえば、仕事で目標を達成した時や、趣味で良い成果を上げた時、友人や家族と楽しい時間を過ごした時など、何か嬉しいこと、楽しいことがあった時には、自分自身に

「**やったー！**」というポジティブな感情を持つことができると思えます。

反対にうまくいかなかった時や失敗した時にも、「**やったー！**」という言葉を使うことで、ポジティブな気持ちを取り戻すことができます。失敗したと思ったときには、その失敗から学びを得ることができたと考え、心機一転、「**やったー！また新しいことを学んだ！**」という前向きな感情を持つように心掛けましょう。

すべての状況下でポジティブな感情を持ち続けることは難しいかもしれませんが、意識的に「**やったー！**」という言葉を使って前向きな感情を取り戻すことを繰り返すことで、それが普通になり、より楽しい人生を実現することができるかもしれませんね。